

市長と語ろう！タウンミーティング 第5回 議事録

開催日時 平成23年7月24日（日） 午前10時～11時45分

開催場所 市民センターいわま 会議室

参加者 市民 36人

《フリートーク（意見交換）》

1. 五霊池付近に観光客用のトイレと駐車場を整備して欲しい
2. 無投票当選について
3. ゆかいふれあいセンターのプールはいつ復旧するのか
4. カスミ岩間店は閉店してしまうのか
5. 国道355バイパスに右折信号機をつけて欲しい
6. 愛宕山の整備について
7. 栄養士を増やして欲しい
8. 道路を舗装して欲しい
9. T字路に標識か停止線をつけて欲しい
10. 山根池の整備について
11. 放射性物質に対して笠間市独自の対応はないのか
12. 岩間駅前の駐車車両について
13. 岩間駅東大通り線の開通工事は地震で遅れているのか
14. 今後の防災計画について
15. アマチュア無線について
16. 拠点避難所の整備について
17. 武道館の利用について
18. 愛宕山の登山道本道を延長して下刈りを進めて欲しい

《内容》

1. 五霊池付近に観光客用のトイレと駐車場を整備して欲しい

【意見等1】

岩間八郷線が開通し、観光客が増えてトイレがほしいという話をよく聞くので、五霊池の辺りにトイレを設置して欲しい。また、この五霊池は生活雑排水で汚れていて、夏はにおいがひどい。この池を埋め立ててトイレと駐車場にすればよいと思う。

【回答1】

においについては、現地に行ってよく調査してみます。トイレや駐車場がどこに必要なのかは、愛宕山全体のハイキングコースの中で、検討が必要だと思っています。今すぐにとのお返事はできません。ハイカーが多くなっているということは、聞いておりますので、今あるトイレや駐車場で足りないのかどうかを担当課である商工観光課に調べさせていただきます。

【意見等2】

これまでもこのような会合で、観光客用のトイレの設置について話が出ている。岩間駅を降りて、旧役場跡や参り坂公民館などはどうかなど、トイレは外部のお客さんを迎えるためには、ぜひとも必要なものなので、全体の見直しの中で考えてほしい。

【回答2】

はい。これまでは、駅と二の鳥居にあるので中間には必要ないだろうという考えでいましたが、もう一度、ハイキングコース全体の中でどうなのか検討してみます。

2. 無投票当選について

【意見等】

市長は、2期目を無投票当選されたが、市民が8万近くいる市で、無投票というのは信じられない。無投票当選だったことについて、市長の感じたことを聞きたい。

【回答】

基本的に政治家には選挙が必要だと思っています。

3. ゆかいふれあいセンターのプールはいつ復旧するのか

【意見等1】

東日本大震災の被害を受け、ゆかいふれあいセンターのプールが休館しているが、ゆかいふれあいセンターに通っていた方達の中には腰痛、メタボリックシンドローム、高血圧といった症状を持つ方々が健康維持のために利用していたという方が多い。そうした方々のために、プールの復旧はいつごろになるのか教えて欲しい。

【回答1】

友部地区と岩間地区と旧内原町のごみ処理をしているのが柏井にある焼却施設ですが、その焼却施設の余熱を利用して温水プールとお風呂の施設があります。今回の震災でその焼却施設から余熱を送る配管がかなり被害を受けたことと、建物の天井や壁もかなり被害を受けたことがあり、金額的には3億以上の被害が出ています。われわれとしては、復旧をしたいと思っていますが、プールのような余暇施設に対しては、国や県の財政的な支援がありません。支援がないということは、笠間市と水戸市の組合で財源を確保しないといけないわけです。まず、水戸市の合意を得ないと決定はできませんし、財源の捻出が3億を超えると非常に厳しいのが現実です。どうか補助の対象にならないかと、県や国へ働きかけています。補助の見通しが立てば、復旧したいと思いますし、仮に補助がないということになれば、財源捻出について水戸市と考えていかなければならないと思っています。いつまでに復旧して使用できるようになるという見通しは立っていないのが現状です。

【意見等2】

石岡市にも市民プールがあるが、そこは石岡市民しか使用してはいけないということになっている。石岡市民以外でも使用できるようにできないものか。

【回答2】

石岡市に確認します。

4. カスミ岩間店は閉店してしまうのか

【意見等】

うわさでカスミストアの借地期限が切れて撤退するという話を聞いたが、市では何か聞いているのか。

【回答】

聞いていないです。

5. 国道355号バイパスに右折信号機をつけて欲しい

【意見等】

前から市や警察にお願いしているが、国道355号バイパスと岩間駅からインターチェンジに向かう道路で信頼の森というパチンコ店ができたところが、かなり混んでいて、通勤時間になると右折するために3回、4回信号待ちをしなければならない。中には無理して赤信号で右折することもあり、大きな事故はまだないがガードレールにぶつけるという事故が起きている。早急に右折の矢印信号をつけて欲しい。

【回答】

確かに交通量が多いです。現状を確認しまして、区長さんにお返事します。

6. 愛宕山の整備について

【意見等】

愛宕山は岩間地区のシンボルの山であるということで、合併する前の町長は、観光などの活性化のため、開発に事業投資をしたが、その維持管理がされていない。

山頂付近の石尊は天狗が修行したところとして観光スポットになっている。しかし、石尊から下へ500～700mの遊歩道があるが、木道だったので全て壊れた。2番目は輝き橋、今は10枚ほど壊れてしまい、遊歩道はかなりひどい状態だ。3番目に野鳥の森、ここも遊歩道が腐っている。4番目は巴川源流のコース、整備したてのところはチップがしかれて歩きやすいということだったが、今はチップが雨で流され、一つも残っていない。5番目に見晴らしの丘のコースを下っていくと鐘転山にでるが、ここの450段の階段がほとんど腐っていて、通る人は階段の横を通っている。腐っている階段は、撤去するか直すかして欲しい。6番目に見晴らし展望台は、周辺の木が大きくなってしまい展望台の役割をしていない。また、展望台自体も腐りかけていてとても危ない。

愛宕山は当時、何十億をかけて整備したので、観光の目玉としてきちんと維持管理して欲しい。

【回答】

愛宕山は、笠間市にとっても、観光の名所であることは十分認識しております。現状については、わからないところがありますので、よく調べて危険なところは修復していくという考えで進めていきたいと思っております。とにかく早く実態を調査します。スカイロッジの利用者も徐々に増えておりますので、しっかり対応していきたいと思っております。

7. 栄養士を増やして欲しい

【意見等】

市では、健康な都市づくりということで大きなプロジェクトに組んでいるが、合併時に3名いた栄養士が1名減って、現在2名の栄養士が事務局、相談員として駆け回っている。大きなプロジェクトに向かっていくためにも、1名でよいので栄養士を増やして欲しい。

【回答】

市では、健康都市づくりを目指して、食育計画と健康づくり計画の審議会を設置し議論していただいています。栄養士を1名増やして欲しいとのことですが、全体の中での職員の配置も考えております。栄養士は専門的な知識を持っていますが、一般の職員が手伝わなければならないところもあると思います。今ここで1名の栄養士を追加しますというお返事はできません。また、健康都市づくりは、役所だけの話ではありませんので、市民の皆さんから広く意見をいただいたり、食改の皆様の支援をいただいたりしながら協力しあい、進めていきたいと思っております。これからもご協力をお願いいたします。

8. 道路を舗装して欲しい

【意見等】

平成10年に、道路の舗装をお願いしたいという要望を市に出したが、その後どうなっているか問い合わせをしたら、「広い道路に突き抜けられないから舗装はできない」という回答だった。その後、合併前にもお話をしたら、「予算がないからできない」ということだった。平成20年の時に夫が区長だったので、懇談会でその話をしたら、「4メートル以上の道路で整備効果がないと舗装はできない」という回答だった。

現在、砂利が敷いてあるが、配送車等大きな車が通るとすぐ道路が壊れてしまうので対応して欲しい。

【回答】

道路幅が4メートル以上あり、行き止まりではなく、道路に面した家の了解をとってあるというお話ですので、来週にでも現場をよく調べてお返事いたします。予算がないという言い方をしたようですが、予算がないわけではなく、どこに予算を使うかですので、確認して対応いたします。

9. T字路に標識か停止線をつけて欲しい

【意見等】

岩間中学校から岩間支所へ向かう細い道と、保健センターからの道とがぶつかるT字路があり、そこは通学路になっているのに標識もないし、停止線もない状態なので、停止線などをつけて欲しい。

【回答】

停止線や標識が必要だということですが、具体的に見てみないとわからないので、担当職員に現地を確認させて、地元の方のご意見を聞いて対応させていただきたいと思います。

標識や停止線などは、住民の方からご意見をいただいて設置するまでに時間がかかります。これは県の公安委員会との協議をしなければならないからです。ある一定の期間がかかってしまうことは、ご了承いただければと思います。

10. 山根池の整備について

【意見等1】

山根地区には、二つ池があるが、上の方の池はまこもが全面に覆っているような状態である。ある方から山根池整備の調査費がついたということを知ったが、今後どうなるのかを知りたい。

【回答1】

農村整備課が担当なのですが、本日はおりませんので、後で回答させていただきます。池なので多少藻が生えるのは仕方ないと思いますが、どのような形にしたらよいと思いますか。

【意見等2】

この辺だと五霊池のような整備がよいと思うが。

【回答2】

護岸を整備してあって危険のないような池ということでしょうか。調査をしてみます。

11. 放射性物質に対して笠間市独自の対応はないのか

【意見等1】

私は小学生と赤ちゃんをもつ母親です。学校の放射線量がホームページで随時掲載されていて、県の基準よりは下回っているのが安全ですということだが、子ども達の内部被曝が心配だ。笠間市として、早めに給食のセシウムやグラウンドの除染等、独自に行うことはできないのか。

【回答1】

小さいお子さんをお持ちの保護者の皆さんは、今回の放射性物質の問題について、非常に心配されているということは、承知しております。

行政としては、皆さんの不安をできるだけ取り除くことが必要だと思っております。いろいろ調査をして、その調査の数字を出すことによって判断していただくということも必要だと思っております。

給食の野菜問題や、グラウンドで舞い上がる砂ぼこりを吸うということに対して、いろいろご意見をいただいております。給食については、2学期に向けて学校で使っている野菜、例えば放射性物質が付きやすい葉物等の調査をしていくことも考えております。産地によっても調査を必要とするものと無いものがありますが、学校給食は、基本的に地産地消という考え方があります。調査をして問題がなければ、皆さんの不安は取り除けると思っておりますので、調査をしていきたいと思っております。

放射性物質の問題は、専門的な知識が必要である上、学者等有識者らの意見も必ずしも統一されているわけではなく、市で独自の判断で対応していくということは難しいので、われわれとしては、できるだけ県や国の判断の基準に基づいて、対応していくという考え方で今は進めています。

校庭の土の除去については、今は牛久市と常総市の一部が行いました。茨城県知事の見解としては、今すぐに土を除去するような状況ではない、という判断であります。われわれの土壌の調査結果の中では、土壌の表面を取り除くという判断には至っていないので、今の段階では、土を

除去するという考えはもっていません。

【意見等2】

それは、20ミリシーベルトという壁があると思う。茨城県のホームページを見ると、福島県の基準を茨城県も当てはめますというように出ている。福島県でも基準を1ミリシーベルトにしてほしいとお母さんたちは言っているが、茨城県はグレーゾーンなので、危険なほうに合わせるのではなく、より線量の低いほうに合わせるのが笠間の未来を担う大事な子どもたちのためだと思う。県が1ミリシーベルトにした場合は、直ちに、学校の除染と給食の問題を取り上げて方針を変えてほしい。

【回答2】

不安をお持ちであることはわかりますので、いろいろな角度から不安を取り除くことはしていきたいと思えます。ただ、基準値があって、ゼロがあるとしますと、限りなくゼロにしていくために市独自で対応していくことは難しいということもあります。市としてできることは、子どもたちに手洗いの方法を指導していくなど、学校の現場でも指導していきながら対応していきたいと思っています。

1 2. 岩間駅前の駐車車両について

【意見等】

岩間駅前は、通勤通学時に島田タクシー前に駐車している車が多い。両側に駐車されると、非常に危険な場合がある。何とか対策をして欲しい。

【回答】

朝などの送迎の車ですね。一番は、両側には止めない等マナーの問題なのかなと思っています。そういうのは、行政が改めて言う問題ではなく、運転者の皆さんに守ってもらわなければならないと秩序というのは保てないです。本来は、ロータリーがそういう役割を果たすところです。住民の皆さんに自覚をもってもらう必要性はあると思えます。

本筋とは違ってしまいますが、駅の東側ができれば、東側から乗る人もいますので、西側に集中することはなくなると思えます。駅員さんなどにも注意をしていただくようにしていきたいと思えます。

1 3. 岩間駅東大通り線の開通工事は地震で遅れているのか

【意見等】

26日に岩間駅東大通り線が開通し、国道355号バイパスまで開通するのが平成27年度と聞いた。今回の震災で、若干計画は遅れるのか。

【回答】

岩間駅東大通り線から国道355号バイパスまでの道路については、昨年度から用地買収をしておりまして、平成27年度末に完成の予定で事業を進めています。震災が起きても今のところ変更の予定はありません。用地買収費が事業費の中で大きいものですから、あと2年くらい用地買収をして、その後工事を行います。

1 4. 今後の防災計画について

【意見等】

今回の震災に対するアンケートの中に、今後市に取り組んでほしい震災対策はどのようなものかとあるが、アンケートを収集しながら、市の防災計画を見直すということだと思われる。岩間地区には、戸別の無線受信機があるが、すべての耐用年数が過ぎている。今回の震災でその戸別受信機がどれだけ活用できたかを含めて、今後どうするのか聞かせて欲しい。

【回答】

市では防災計画を立ててあったのですが、基本は国の出したマニュアルをもとに作ったものです。これは、マグニチュード7くらいの地震を想定した防災計画でした。今回の震災はマグニチュード9の地震でしたので、防災計画が役に立ったのかということ、かなり現実とは異なっていた

ところがありました。今度のことで訓練以上の経験をしましたので、それに基づいて防災計画は見直そうと取り組みを進めているところです。防災計画を見直すためには、役所の考え方だけでなく、広く市民の方々の経験から必要なものをアンケート調査で出していただいて、防災計画の中に生かしていこうと思っています。

防災計画を見直す際の課題の一つは、情報の伝達をどうするかということであります。二つには今までの防災計画の中には、原子力の事故を想定していませんでした。東海村から30km圏内ということを考えますと、仮に事故があったときどういう対応をするか、折り込んでいきたいと考えております。

情報伝達については、防災無線が聞きづらかったり、電池が入っていないくて機能が果たせなかったりということがありました。防災無線だけできちんと情報が伝達できるのかということ、情報が長くなればなるほど、何を言っているのか、聞き取りにくくなってしまうという傾向もあります。防災無線一つに頼るということではなく、戸別受信機とか複数の手段で情報を伝達していくことがこれからは必要なかと思えます。情報伝達の方法についてはいろいろな角度から、少し時間をかけてやっていきたいと思えます。その中の一つとして「かさめ〜る」がありますが、震災の時、携帯電話が通じなかったときでも、比較的メールは通じたということがありまして、中身を充実して7月15日から利用を開始しておりますので、ぜひご利用ください。

15. アマチュア無線について

【意見等】

ミニFMや、アマチュア無線を情報伝達の一つとして利用するのはよいのではないかと。例えば、ラジオで笠間放送局として、設けたらどうか。私もそういう資格をもっているので、お手伝いしたいと思っている。

【回答】

ありがとうございます。市では、災害対策本部というものを立ち上げて、5月いっぱいまで対応していました。5月の人事異動で、今後の防災対策の窓口を一本化していこうということで、総務課内に危機管理室というものを設けました。現在はこの部署で、情報伝達の方法については、検討しているところです。FM局の設置も一つの検討材料としています。高萩市の場合は、防災無線も何もなかったもので、震災後急遽、FM局を立ち上げたという経緯があります。FM局を設置した場合、一つの課題として、笠間地区は山にさえぎられてしまっていて、そのためにアンテナを多く設置しなくてはならないということがあります。運営費の問題もありますので、よく検討して決めていきたいと思えます。アマチュア無線については、友部地区にアマチュア無線をやっている方がいまいて、震災前の市政懇談会で話があり、協定を結んでいこうとしていた矢先に震災にあってしまいました。この前、担当がその方と話をしています。

16. 拠点避難所の整備について

【意見等】

東日本大震災の復旧状況の6番に拠点避難所の整備があるが、具体的な内容を教えて欲しい。

【回答】

今回の震災の経験を基に今後の震災時の避難についてどうしていくか、いろいろと議論しました。基本的には、コミュニティが発展していった中で自主防災組織をつくっていただき、地域は地域で支えあいながら、災害時に対応していただくということで、自主防災組織の結成をお願いしているところでございます。その自主防災組織だけでは足りませんので、広域的な観点からの避難所を設置する必要があると判断し、拠点避難所を計画しているところです。岩間地区では岩間中学校を拠点避難所の整備地区として進めております。拠点避難所に整備した地区には、井戸をほり、発電機を設置して水の対応をするとともに、投光機や食材や毛布のような備蓄品を備えます。そして、岩間地区の広域的な避難所として、災害時には多くの市民を受け入れる予定です。市内各地区に拠点避難所を設置することを進めております。

もう一つの問題としては、トイレがありますが、北茨城市は昔のトイレを作るということ考

えているようですが、われわれとしては、今の時点では、簡易トイレの業者さんときちんと協定を結んで災害時には、設置していただく方向で考えているところです。

17. 武道館の利用について

【意見等】

私は、合気道をやっている、外国人の方が習いに来るが、夏休み中は中学生が優先になってしまい武道館が使えなくて困っている。中学校は中学校内でできないものか。

【回答】

岩間の武道館は中学校の近くにありますが、お借りしている状況です。しかし夏場は、午前9時以降になると武道館内が暑くなってしまっていて使えないということがあり、朝早い時間帯に中学生が練習しています。今後、協議したいと思います。

18. 愛宕山の登山道本道を延長して下刈りを進めて欲しい

【意見等】

登山道本道を延長して下刈りをすすめてもらいたい。

【回答】

ご意見ありがとうございます。わかりました。